



六郷神社兼務社の御嶽神社（南六郷2丁目）

お祭りは6月7日（土）・8日（日）

式の神輿、南六郷 東六郷を渡御

8日には神社式の神輿が、南六郷・東六郷を渡御します。宮出しは午前8時30分、宮入りは午後4時30分の予定です。

元気な子供たちの神獅子舞

長い歴史と伝統をもつ六郷神社の獅子舞（大田区指定無形民俗文化財）は、次のとおりです。

7日（土） 神楽殿で。午後2時と5時からの2回。

8日（日） 巡行。仲三・仲二・仲一・西一・西二・高畑・仲四町会の順に巡る予定です。宮出しは午前8時30分の予定です。雨天の場合は中止。神楽殿で午前11時、午後1時、3時、5時の4回演舞。

疫気を祓う茅の輪くぐり

神道では罪穢や疫気をはらい、清々しい命のよみがえることを尊び、また大切にしています。6月30日の夏越の大祓には、社殿正面に設けられた茅の輪をくぐって疫気をはらい、健康と長寿を祈りましょう。

会員総会のお知らせ 6月21日(土)午後1時

記

- | | | |
|-------|-------------------|----------------|
| 1、日 時 | 6月21日(土) 午後1時 | ③平成26年度事業計画案及び |
| 2、場 所 | 六郷神社社務所 | 収支予算案承認の件 |
| 3、議 題 | ①平成25年度会務及び事業報告の件 | ④その他 |
| | ②平成25年度収支決算書承認の件 | |

監 査 報 告 書

監査の結果平成25年度決算報告書は正確であることを認めます。

平成26年4月25日

監 事 吉 野 鷹 夫 ㊞

六郷神社崇敬会 平成26年度 収支予算(案)

(平成26年4月1日より平成27年3月31日まで)

(1)収入の部					円
個	人	会	費		1,200,000
法	人	会	費		220,000
雑		収	入		150,000
前	期	繰	越	金	284,618
合			計		1,854,618

(2)支出の部					
協	賛	金			700,000
会	報	行	費	(第50,51号)	250,000
事	務		費		30,000
通	信		費		180,000
会	議		費		50,000
郵	便	振	替	振	込
消	耗	品	料		30,000
渉			費		20,000
催	外		費		100,000
雑	事		費		380,000
予			費		5,000
備	備		費		59,618
	品		費		50,000
合			計		1,854,618

(3)30周年事業準備金 400,103

(4)定期預金(城南信用金庫) 700,000

六郷神社崇敬会 平成25年度 決算報告書

(一)収支計算書

(平成25年4月1日より平成26年3月31日まで)

(1)収入の部					円
個	人	会	費		1,179,000
法	人	会	費		220,000
雑		収	入		1,171,030
前	期	繰	越	金	247,636
合			計		2,817,666

(2)支出の部					
協	賛	金			583,657
会	報	行	費	(第48,49号)	231,000
事	務		費		15,605
通	信		費		159,320
会	議		費		36,736
郵	便	振	替	振	込
消	耗	品	料		25,480
渉			費		2,990
催	外		費		75,750
雑	事		費		358,901
予			費		5,644
備	備		費		0
	品		費		237,965
30周年事業準備金積立					100,000
定期預金					700,000
次期繰越金					284,618
合			計		2,817,666

(3)次期繰越金内訳					
現		金			268,215
郵	便	振	替	貯	金
					9,635
城南信用金庫普通預金					6,768
合			計		284,618

(4)30周年事業準備金					
城南信用金庫普通預金					400,055
利			息		48
合			計		400,103

平成26年4月25日

上記の通り報告致します。

会 長 増 渕 國 昭 ㊞

平成25年度会務及び事業報告

一、毎月ついたち早朝まいりと講話（元旦を除く）を実施しました。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与を行いました。

平成25年

4月1日	講話者は 平野 卓治
5月1日	講話者は 力石 富司
6月1日	講話者は 増渕 國昭
7月1日	講話者は 杉山 恵一
8月1日	講話者は 山崎 勝広
9月1日	講話者は 吉田 恒男
10月1日	講話者は 石渡 義仁
11月1日	講話者は 長谷川 靖
12月1日	講話者は 伊佐治 剛

平成26年

二、六郷神社の祭礼（6月7日・8日・9日）で六郷ばやしを奉納しました。

三、11月3日 崇敬会大祭（創立記念日）昇殿参拝の後、献木式が行われ、「素心蠟梅」が植樹されました。境内で裏千家

東京第4支部の皆様の奉仕により添釜（野点）が行われました。

四、12月31日 除夜祭に樽酒を奉納しました。

五、平成26年1月3日 新春会員昇殿参拝を実施しました。神社よりご神酒と「一陽来復」の特別神札が授与され、本会からはお供物と甘酒を進上しました。

六、平成26年1月25日 親睦バス旅行を実施しました。

東京都千代田区の神田明神の正式参拝と湯島天神、東京大神宮の参拝を行いました。

七、「六郷神社崇敬会会報」を発行しました。48号は平成25年5月、49号は12月に発行しました。

平成26年度事業計画（案）

一、毎月ついたち早朝まいりと会員有志の短い講話（元旦を除く）を実施いたします。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与を行います。

二、六郷神社の祭礼（6月7日・8日）に

において、六郷ばやしを演奏（栈敷・露払い）奉納します。

三、11月3日に崇敬会大祭（創立記念日）を実施いたします。同時に献木式と添釜（野点）を行います。

四、12月31日の除夜祭に「樽酒」を奉納します。

五、平成27年1月3日に崇敬会会員とその家族による初詣昇殿参拝を実施いたします。

第1回 午前10時30分

第2回 午前11時30分

六、バスを利用した、有名神社への正式参拝を実施いたします。

七、「六郷神社崇敬会会報」50・51号を発行いたします。

◆訃報

森 佐喜次氏（崇敬会 参与）

26年4月13日逝去 81歳

謹んで生前のご尽力・ご協力に深く感謝し、ご冥福を祈ります。

初詣バスの旅

平成二六年一月二五日(土)、崇敬会会員及び関係者総勢三一名は、時折陽が差す天候の中、「初詣バスの旅」に出かけました。

最初は、西暦七三〇年(天平二年)の創建と伝える「神田明神」を訪れ、正式参拝をしました。「神田明神」の主祭神は、一之宮は大己貴命(オナムチノミコト・だいこく様)、二之宮は少彦名命(スクナヒコナノミコト・えびす様)、三之宮は平将門命(タイラノマサカドノミコト・まさかど様)です。参拝後、資料館を拝観しました。なお、正式名称は「神田神社」で江戸三大祭りの一つの「神田祭」を行う神社として有名です。

次に訪れたのは、西暦四七七年(雄略天皇二年)の創建と伝える「湯島天神」で、自由参拝しました。「湯島天神」の主祭神は、天之手力雄命(アメノタヂカラヲノミコト)と

菅原道真公です。「湯島天神」は、古来より江戸・東京において代表的な天満宮で、学問の神様として知られる菅原道真公を祀っています。訪れた日が「初天神」と受験の時期に重なり、鶯(うそ)替え神事の「鶯」の木彫りを求める方々と、合格祈願の受験生とその家族が多く訪れており大変賑わっていました。



神田明神での記念写真

本所で深川井の昼食後、江戸東京博物館に立ち寄り、「大浮世絵展」を鑑賞しました。最後の参拝場所として、「東京大神宮」を自由参拝しました。「東京大神宮」は、明治一三年(一八八〇)、東京に於ける伊勢神宮の遥拝殿として創建され、伊勢神宮の内宮の御祭神である天照皇大神と外宮の御祭神である豊受大神を祀っています。「東京大神宮」は、

「東京のお伊勢さま」と親しまれ、縁結びに御利益のある神社としても知られていることから、多くの女性達が訪れていました。その後、帰路に着き、午後五時過ぎに六郷神社前に到着しました。

今回は、権禰宜の堀越さんより、これから訪れる場所に近づく度に、神社の由来等の説明をいただき大変参考になり、且つ楽しい旅でした。ありがとうございました。(石渡義仁記)

祭礼の日の会員記帳所

祭礼の両日、崇敬会では社務所の窓口には会員記帳所を設けます。

◆平成26年度年会費のお願い

年会費(平成26年4月1日より27年3月31日までの分)を、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。なお、すでにお納めの方は失礼をご容赦ください。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四一〇〇四六

大田区東六郷三十一十八

六郷神社社務所内

電話 〇三―三七三二―二八八九

振替 〇〇一九〇一六一―二三五五三

編集 平野 卓治